

# こんにちは みなさんの 町立病院 です

令和2年・秋号



顕微鏡で尿中の異常物質を鑑別中

## 当院検査室の主な検査業務の紹介

### 生理機能検査

- ① 心電図検査  
(心臓を電気信号から調べる)
- ② 心臓超音波検査  
(心臓の大きさや血液の流れを調べる)
- ③ 血管脈波検査  
(血管年齢や固さを調べる)
- ④ 呼吸機能検査  
(肺の換気力を調べる)
- ⑤ 骨密度検査  
(骨のもろさを調べる)



心臓超音波検査中

### 検体検査(一部外注検査を含む)

- ① 血液検査  
(貧血や炎症等を調べる)
- ② 生化学検査  
(肝機能や腎機能等を調べる)
- ③ 一般検査  
(尿や便を調べる)
- ④ 輸血検査  
(輸血の適合を調べる)
- ⑤ 免疫学検査  
(肝炎ウイルスやアレルギー、ホルモン等を調べる)
- ⑥ 微生物検査  
(病原菌を調べる)
- ⑦ 病理検査  
(細胞を調べる)



医学生の実習で講義中(生化学分析装置)

## ③ 臨床検査室の紹介

臨床検査技師 平岡 章司

「臨床検査とは?」臨床検査技師とは?と聞かれて、直ぐに答えられる方は少数です。「病院で採血や検尿をした事、心電図をとった事はありますか?」実は、それが臨床検査です。臨床検査は、患者さんから採取した血液や尿、便、細胞などを調べる「検体検査」と、心電図や心臓やお腹など患者さんを直接調べる「生理機能検査」の2つに大きく分けられます。

2名の臨床検査技師で、通常勤務帯の検査業務と夜間・土日の緊急検査業務を行っています。

## focus

令和元年度の久万高原町立病院経営(令和元年度病院事業について)の決算がまとまりました。病院事業は、収益的収支が黒字転換し一般会計からの支援の依存傾向はありませんが、これまで経営改革を進めてきた成果もあり、医業収入が伸び職員一人一人の努力が実った結果となりました。41万円の黒字は、わずかというものでなく、病院スタッフ全体で今後の経営健全化へのスタートラインに立ち戻る重要な数字となりました。

また資本的収支は2506万円のマイナスとなっていますが、投資的経費ですので、他の会計と同じく、起債(借金)や補助金、減価償却費の内部留保資金からの補填で賄われます。どこの会計も資本的収支を表した場合はマイナスとなります。

病院事業は、現在年度末から新型コロナウィルス感染症の影響により、感染対策の対応に追われ、経営にも少なからず影響が出ましたが、

年次報告書によると、この事業収支が実質収支1502万円の

在宅医療に力を入れています。コロナ禍による受診控えに対応し体制を強化しています。本町には訪問看護事業があり、この事業収支が実質収支1502万円の

黒字となりました。

年次報告書によると、この事業収支が実質収支1502万円の

黒字となりました。